



河村蜻山我孫子深草窯築窯 80 周年記念事業

2018年は我孫子市ゆかりの陶芸家河村蜻山が三樹荘（旧柳宗悦邸）に深草窯を築いて80年を迎える記念の年です。

昨年の「バーナード・リーチ我孫子築窯100周年記念事業」の枠組みを継続し、文化・スポーツ課、図書館、公民館が連携して、我孫子の文化、芸術、教育に貢献した河村蜻山を顕彰し、市民に広く周知するとともに、「物語の生まれるまち」として魅力あるまちづくりに生かすことを目的とします。

※参考 我孫子市ホームページ

文学・文化～物語の生まれるまち～

文人たちの夢の郷

手賀沼のほとりは、かつて別荘地として多くの文人たちに親しまれた地です。明治から大正時代にかけて一世を風靡した白樺派の柳宗悦、志賀直哉、武者小路実篤をはじめ、昭和まで活躍した国際ジャーナリスト杉村楚人冠や、日本の西洋史学を確立させた村川堅固など、そうそうたるメンバーが我孫子に集まり、それぞれ執筆活動をしながら互いの夢を我孫子の地で語り合いました。我孫子は大正ロマンを彷彿とする文人たちの夢の郷。一見の価値あります。

事業内容

1. 「我孫子深草窯築窯 80 周年記念河村蜻山展」(文化・スポーツ課 (白樺文学館))

会期：前期 7月5日(金)～10月28日(日)

後期 11月1日(木)～2019年1月27日(日)

内覧会(7月4日、10月31日)

・出品作品数約70点(前期後期合計数)

個人その他蔵 約30点 明月窯(ご令孫が続けている窯) 約30点

(水彩画、写真、アルバム、ノート、陶器(我孫子時代作品))

・前期 絵付け作品中心(我孫子時代作品中心) 後期 蜻山全体の魅力に迫る(京都・我孫子・鎌倉)

前期展イベント

2. 講演会(文化・スポーツ課 (白樺文学館))

講師：木村謙一(明月窯 陶芸家) 演題：「河村蜻山の生涯—陶芸という言葉を作った男—」

日時：7月29日(日) 13時30分～14時30分 アビスタホール

定員：先着130名(事前申込制先着順)

受付：白樺文学館担当 窓口、電話対応

3. 絵付け体験「親子で蜻山の絵付けに挑戦しよう」(公民館、文化・スポーツ課)

講師：木村しのぶ(陶芸家 河村蜻山御令孫)

日時：7月29日(日) 9時30分～12時 アビスタ工芸工作室

定員：市内在住の小学生以上の親子18組36名

受付：公民館担当 はがき・FAX・アビスタ2階事務室にて受付6月30日(土)

必着にて申込。応募者多数の場合は抽選

費用：参加費1組1,000円

後期展イベント

4. DVD上映会「リーチ・ポタリー 1952 陶芸家バーナード・リーチの工房」(69分)

(図書館、文化・スポーツ課(白樺文学館))

日時：11月4日(日)、1月18日(金) 10時半～

会場：白樺文学館地下音楽室

定員：30名

受付：図書館担当

参加費：無料(但し白樺文学館入館料がかかる)

前期・後期共通イベント

6. 市内散策ツアー「蜻山の足跡を訪ねて」(文化・スポーツ課)

日時：10月21日(日)、11月25日(日) 各回 午前10時～12時

行程：アビスタ9時45分集合⇒天神坂⇒三樹荘⇒嘉納治五郎別荘跡⇒杉村楚人冠句碑⇒杉村楚人冠記念館⇒白樺文学館(参加者は各館入館料2割引)

定員：各回20名(事前申込制、先着順)

受付：文化・スポーツ課担当

7. 学芸員ギャラリートーク「稲村雑談—蜻山と我孫子、三樹荘に集う人々—」

(文化・スポーツ課(白樺文学館))

各回14時～15時 定員なし(予約不要)計20回

日時：前期：7月7日(土)、7月16日(祝月)、7月25日(水)

8月12日(日)、8月19日(日)、8月25日(土)

9月8日(土)、9月15日(土)、9月30日(日)

10月13日(土)、10月17日(水)

後期：11月2日(金)、11月11日(日)、11月24日(土)

12月1日(土)、12月16日(日) 12月24日(祝月)

1月14日(祝月)、1月19日(土)、1月23日(水)

【問い合わせ】

我孫子市教育委員会

生涯学習部文化・スポーツ課

我孫子市白樺文学館 担当 稲村

☎ 04-7185-2192

(内線61-257・61-258)